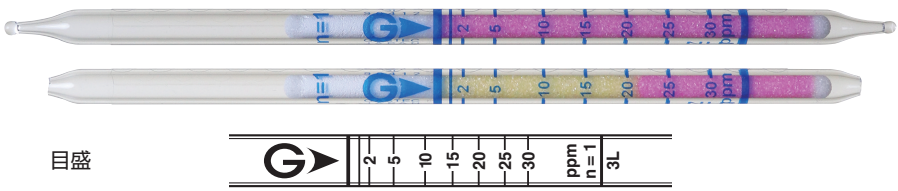
アンモニア NH_3 No.3L

Ammonia



目盛

仕　様　最低目盛（1ppm）は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。

測定範囲	0.5 ～ 1 ppm	(1) ～ 30 ppm	30 ～ 78 ppm
吸引回数	2回（200mL）	1回(基準)（100mL）	1/2回（50mL）
係　　数	1/2	1	2.6
測定所要時間	1.5 分	45 秒	30 秒

検知限度：　0.2 ppm（2回吸引）
変　　色：　桃色 → 黄色
温･湿度補正：　温度
有効期間：　36 か月
変動係数：

	CV＝10%	CV＝5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

（CV：変動係数＝σ：標準偏差÷平均値×100）

反応原理

アンモニアは硫酸と中和反応し、指示薬は黄色を呈する。

$2NH_3 + H_2SO_4 \rightarrow (NH_4)_2SO_4$

干渉ガス

ガ　ス　名	共存濃度	干　渉	単独の場合
アミン類	1/15倍以上	＋	5ppmで黄色に変色
ヒドラジン		＋	黄色に変色
二酸化炭素	1%以上	－（20%）	

校正用ガス

パーミエーションチューブ法